

「憎しみの連鎖をどうほどこか？」

日本発の平和構築イニシアチブの軌跡と展望

～NPO法人アクセプト・インターナショナルの取組に学ぶ～

2024.10.3_{Thu.} | 18:00-20:00

場所: 大阪大学中之島センター5階 いのち共感ひろば及びオンライン

趣旨:

テロや武力紛争により年間24万人近くの命が奪われています。また、テロや武力紛争が難民問題や飢餓、子どもや女性の人権侵害といった問題を引き起こし、さらに悪化させています。そこには憎しみの連鎖といった負の連鎖があります。NPO法人アクセプト・インターナショナルは、「アクセプト(受け止める・受け入れる)」という姿勢の下、最前線で、真正面から、平和的なアプローチでその連鎖をほどこいていく取組を行っています。

2025年の大阪・関西万博の「いのち輝く未来社会のデザイン」のテーマやSDGs「誰も取り残さない」誓いの実現や達成に向けて、平和に向けた活動は、極めて大切なものです。今回は、平和・人権のアクションパネルとして、NPO法人アクセプト・インターナショナルによる日本発の平和構築イニシアチブの軌跡と展望について、同法人の山崎琢磨さまから話題提供をいただき、みなで対話を行ってまいります。

プログラム:

ご挨拶 堂目卓生 大阪大学SSI長
話題提供 山崎琢磨さま NPO法人アクセプトインターナショナル コミュニケーション局長
「憎しみの連鎖をどうほどこか？」日本発の平和構築イニシアチブの軌跡と展望
対話セッション 伊藤武志 大阪大学SSI教授 (モデレーター)

お申し込み: フォームにご入力をお願いします
<https://forms.gle/7GRjMCosPhGTQgzp8>

お申し込みフォーム

話題提供者: 山崎琢磨さまご略歴/業務内容



神奈川県海老名市生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科(アフリカ政治)卒。青年版ダボス会議「One Young World」ハグ大会日本代表。2016年5月に当団体に参画。学生時代より、アフリカのケニアやソマリアにおいてギャング組織やテロ組織にいた若者の脱過激化・社会復帰支援など、主に海外での取り組みに7年半にわたり従事。2018年には地域三大ギャング組織の解散式を主導。現在は現場での経験をもとに、コミュニケーション局長として日本で平和の担い手を増やし、賛同の輪を広げるための活動を担う。



NPO法人アクセプト・インターナショナルについて

アフリカや中東の紛争地などで、いわゆるテロ組織の戦闘員が武器を置き社会に復帰する支援を主に行う日本生まれの国際NGO。対話を通じて紛争の当事者と向き合う姿勢は、仏マクロン大統領が主導するパリ平和フォーラムにて「地球規模課題の解決策」として日本から初選出されるなど、世界でも高く評価。国連経済社会理事会(ECOSOC)特殊諮問資格保有の国連NGO。バーレーン国王と国連開発計画からの平和賞、外務大臣奨励賞など受賞多数。

「いのち会議」「いのち宣言」関連リンク

※いのち会議の詳細やスケジュールは、いのち会議HPをご覧ください。
Newsにスケジュールを掲示しています。
<https://inochi-forum.org/>



※阪大中之島センター5階「いのち共感ひろば」でイベントを開催しています。
<https://inochi-forum.org/action-report/extra/about-inochi-plaza/>

